

台湾・高雄市「一日農家体験ツアー」を大阪の旅行展示会で PR
—現地を学ぶ体験型ツアーに注目が集まる—

高雄市政府農家局（局長：呉芳銘 ウー・ファンミン）は10月24日（木）～27日（日）に開催される「ツーリズム EXPO ジャパン 2019」（場所：大阪府大阪市）において、台湾 高雄市の「一日農家体験ツアー」の PR を行いました。都会でありながら自然も多い台湾・高雄市では、農家の他にも DIY や自然に触れ合うツアーもあり、美濃客家（美濃名産のハッカ）の藍染やライチの枝をつかった食器作りといった大人から子供まで楽しめる体験型ツアーが多数あることを日本の方に向けてアピールしました。



台湾・高雄市で農家体験や高雄の文化に触れるツアー

高雄市は台湾南部に位置する大規模都市で細長い地形をしています。高層ビルが立ち並ぶ都会でありながら車で僅か 30 分で農村地域まで行くことができます。「一日農家体験ツアー」は高雄市政府農家局が企画した観光客向けのツアーで現地の生態や風習に触れてもらい、農作物を収穫する喜びや美味しさ、自然と生命の共存がいかに大切なことか知ってもらうことで環境保全の重要性を感じてもらうことを目的としています。

今回高雄市が参加した「ツーリズム EXPO ジャパン 2019」（場所：大阪府大阪市）では一般の来場客以外にも、多くの企業や旅行会社から問い合わせがあり、今後高雄の農村に多くの観光客が訪れることを期待しています。

高雄市政府農家局 局長吳芳銘氏

「高雄にはたくさんの生態があります。近年は地域との協力を強化し、蜜源植物の栽培を始め、農村文化体験の一環として取り入れています。この体験で観光客に環境保全の重要性を感じてもらいたいと思います。また、これをきっかけに農村が活気付くことと信じています。」

農家体験の他に注目が集まったツアー

- ・DIY 体験
美濃客家（美濃名産のハッカ）の藍染やライチの枝を使った食器作り、原住民風の豚の鉄板焼や農産品の料理を楽しめます。
- ・紫斑蝶（ユープロア）の旅 2日間
台湾といえば夏のイメージですが、冬におすすめの紫斑蝶（ユープロア）が見られる2日間の旅もあります。旗山から六龜、茂林まで観光できるので蝶々が好きな人にはおすすめのツアーです。